



かわら版

# 富士見

ぼりゅーむ：19

発行者：社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会

特別養護老人ホーム望みの門富士見の里

所在地：〒299-1607 千葉県富津市湊 701

TEL 0439-70-6500

「制度改定について」

簾 昭博

春といえば、お花見あるいは進学、新天地での新たなスタート等さまざまな節目に当たる言葉が思い浮かび、落ち着かない気持ちにさせられるのと同時に、もうじきいつもと変わらぬ暖かい春が来ることに希望を感じ、何かわくわくさせられる時期でもあります。

巷では、改元のときが近づき、特別な希望を持てる年が待っているかのような賑わいを見せていますが、ひと時の政が落ち着くと、普段と変わらぬいつものときの移ろいを感じることができそうです。

そんな穏やかな時を過ごしたいところではありますが、2019年度は、年度当初より処遇改善加算の変更があり、また、10月以降消費税の10%引き上げが予定されており、これに伴う介護保険制度の見直しで、食費やお部屋代（居住費または滞在費）、基本利用料金が引き上げられます。そのため、入居者の皆様との契約の更新が必要となります。追って重要事項説明書の送付をもってお知らせします。お手数ではございますが、ご理解ご協力いただきますよう宜しくお願いいたします。

変更内容の詳細は、下記の表のとおりとなりますので、事前にご確認いただきますようお願い致します。

(食費、居住・滞在費、基本利用料金：日割り計算)		旧	新	差額	
4月～	処遇改善加算率	8.30%	8.3%+2.7%	2.7%増	
10月～	食費	1380円	1392円	12円増	
	居住・滞在費	従来型多床室（1階）	840円	855円	15円増
		ユニット型（2階）	1970円	2006円	36円増
基本利用料金（1割負担で）		介護度により2～3円増			

## 「多床室」だより

鈴木 千尋

入職当初、毎日が新鮮な反面、不安や戸惑いもあり、ご利用者様の名前や日常業務を覚える事に必死で、気持ちに余裕などありませんでした。現在、ご利用者様の対応にも大分慣れ、空き時間には談笑したり、中には私の名前を覚えて下さり「鈴木さん」と呼んで頂けるまでになり、介助にあたった後お礼を言っただけで、「介護職について本当に良かった」と喜びを感じています。

入職してから今まで色々な業務を先輩の方々に教わる中で、今回3月の誕生会担当係になりました。初めての係で何から始めるのか、何を準備するのかなど一から教えて頂き、もう少しで開催日となります。お誕生日をお祝いする方はもちろんですが、ご利用者様、ご家族様皆が楽しんで頂ける会になる様、一緒に組んだスタッフと協力しながら頑張りたいです。

今回初の係になりますが、まだ覚えなければいけない事やった事の無い事が山ほどあります。早く一人前になる様先輩方にもう少しだけ甘えさせて頂き頑張っただけ立ち出来るように日々の業務に励みたいと思います。

## 「雅」ユニットだより

田丸 友里恵

寒い季節も終わり、暖かな春の日差しを感じる季節がやって来ました。

雅ユニット共同スペースから桜の木々が見られ、桜の蜜を求めてメジロなどの鳥たちがやってきます。利用者様より「毎年、綺麗な桜が咲きますね」と笑みを浮かべて話されます。

雅ユニットは和・悠ユニットとのフロアの設計が違い、居室が横並びになっています。廊下が長いです。この長い廊下を活用して、毎日欠かさず、歩行訓練をしているT様がいいます。足腰が思うように動かない為、リハビリで廊下を日中、何往復もされています。本人様より「体調の良い時に歩かないと、身体が動かなくなってしまうからね」と話され、とても努力されています。

これからも、皆様が笑顔で過ごせますよう雅ユニット職員一同、頑張っていきますので宜しくお願い致します。

## 「悠」ユニットだより

星野 みゆき

季節が変わり、暖かい春の日差しを感じられるようになりました。「悠ユニット」内共同スペースの窓辺でも、外の景色を眺めながら日向ぼっこをされる利用者様の姿を見かける事が多くなりました。

元号改正も近くなり、利用者様と次は何になるんだろう？と話す事もあり、今から楽しみに思っています。

私が富士見の里で働かせていただいで、おかげ様で半年が経ちました。いつも元気な声で体操をされる方、居室で静かに過ごされるのが好きな方、職員の手伝いを行ってくださる方など、さまざまな方がいらっしゃいます。利用者様、一人一人の個性を大事に、その人らしく、日々穏やかな生活を過ごしていただける様、考えながらこれからも努めて参りたいと思います。

四月には春の遠足を計画しています。利用者様が季節を感じられ、楽しんでいただける様に職員一同で話し合い、企画していきたいと思ひます。



## 「和」ユニットだより

長倉 由依

昨年学校を卒業し、社会人として初めて富士見の里に勤めさせていただいてから一年が経ちました長倉です。

私の配属させていただいた「和ユニット」は個性溢れる入居者様と職員の皆様の笑い声で日々笑顔が絶えない、まさに和やかなユニットです。だんだんと陽気を感じる一日一日となり、一人の入居者様と「一緒にお花見をしたいね」と、桜花を思わせる季節となってきました。春の遠足では利用者様に「春ならではの楽しみを感じて頂けるような遠足にしたい」と思っております。

私事ですがこの一年、入居者様と毎日楽しく過ごさせていただく中で時に悩む事もあり、先輩職員の皆様に助けていただきながら、日々毎日が勉強でした。何事にもまだまだ未熟な私ですが、入居者様をあたたかな笑顔にできるような、そんな職員を目指し日々精進致します。

これからも何卒宜しくお願い致します。



## 厨房だより

渡邊 ゆみ子

冷たい風が頬をピリピリと刺すような寒さから、少しずつ陽が延び、暖かさが心地よく感じられるようになりました。野にはタンポポが咲き、ふきのとうが顔を出し、早咲きの桜ソメイヨシノのピンクの花が青空の下、きれいに彩っています。

例年行っていることですが、今年も富士見の里で採れた露の薑でふきみそを作り、利用者様に春の香りを味わっていただきました。

月に一度利用者様を招き、おやつを食べながらお話しをする駄菓子屋を担当し、他部署の職員と計画を立て、取り組みました。ゆっくりと楽しい時間を過ごさせていただきました。

そこでのお話の中で、利用者様が食事をとっても楽しみにしている思いを知り、これからも一生懸命頑張っていこうと思えました。そのためにも自分自身の健康管理をしっかりとして、利用者様がいつでも快適に暮らしているように、安全安心な食事を提供していきます。



## 健康管理室だより

河野 倫子

富士見の里へ入所し6年になる御利用者様（Tさん）の部屋には、折り紙や広告などを使用し作成された可愛い作品がずらりと並んでいる。どれも手の込んだ細かい作業を要するものばかりで「この前、テレビで少し見ただけだから試行錯誤しながら折ってます。手のしびれがあつて上手く折れないけど、この指とこの指を使って折ってるの。」と、自分の手をさすっている。痛みの少ない指を器用に使い自分の納得のいくまで何度も折直し一つの作品を仕上げている。また次へ挑戦している。いつも言い訳ばかりの自分とは大違いである。日々新しいことを学べることに感謝し、初めてのこと、その機会がやってきたら、拒まずトライしていきたい。



事務所だより

飯田 篤史

私たちの仕事は、それぞれに役割があり、例えば介護職は利用者の方の生活の不自由をサポートする、看護職は健康と安全をサポートする、調理員は美味しく体に良い食事の提供、相談員は利用者様の意思決定の支援に多く関わっていきます。

利用者様の支援に関わる際、ご本人が自己決定できない場合に寄り添って行う決定については、それが道徳性に沿ったものであるかの判断はとても重要であり、日頃からさまざまなケースの振り返りを行っています。

『これが正しい』と思っても、自分の考えを押しつけることも良い支援ではなく、できる限り利用者様の【問題を解決する力】を引き出すことに焦点をあてます。

複数の選択肢、利点やリスクを十分に説明した上で、最終的にはご本人に決定していただくのが望ましく、それが叶わない場合、シェアードエディション(利用者様との協働的意思決定)を心掛けています。

ご家族様にも色々な場面で相談することがあるかと思いますが、一緒に利用者様の幸福な毎日を支えさせていただきたく存じます。

## 富士山の花壇ができました！



皆さん既にお気づきでしょうが、富士見の里入口に富士山を模した花壇があります。用務スタッフの企画設計に同法人の新生舎の利用者とスタッフがご協力くださり出来上がりました。年末に植えた株も春の陽気で広がり立派な富士山が出来ています。お越しの際は是非ご覧ください。



## 新任者のご紹介

鈴木 寿々子 さん

この度、二月十二日より入社致しました鈴木寿々子と申します。病院勤務が長く、施設での仕事との相違に悪戦苦闘する日々ですが周りの職員の方々に助けられ、努力する日々です。早く戦力になれるよう頑張ろうと思っておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願ひします。

## 行事予定

- 4/17 お誕生会
- 5/15 お誕生会
- 6/1 望みの門バザー (富津市富津)
- 6/19 お誕生会

4~6月 お花見等グループ外出  
毎月第4水曜日 駄菓子屋サービス